

Extractor™ Pro XL

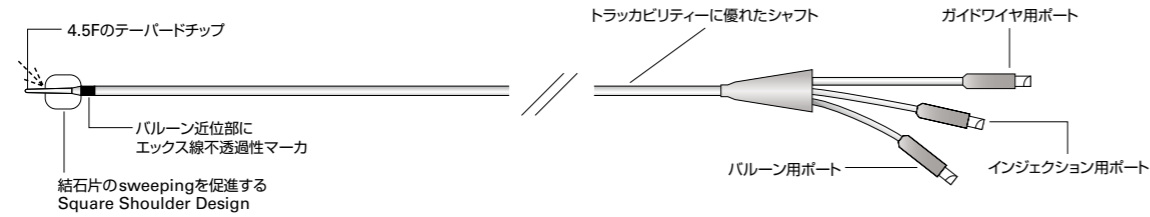
エクストラクタープロ XL リトリールバルーン

Boston Scientific
Advancing science for life™

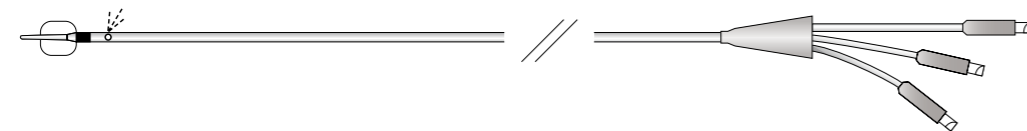
Extractor™ Pro XL

エクストラクタープロ XL リトリールバルーン

Injection Above (Distal)



Injection Below (Proximal)



エクストラクタープロ XL リトリールバルーン (Injection Above)

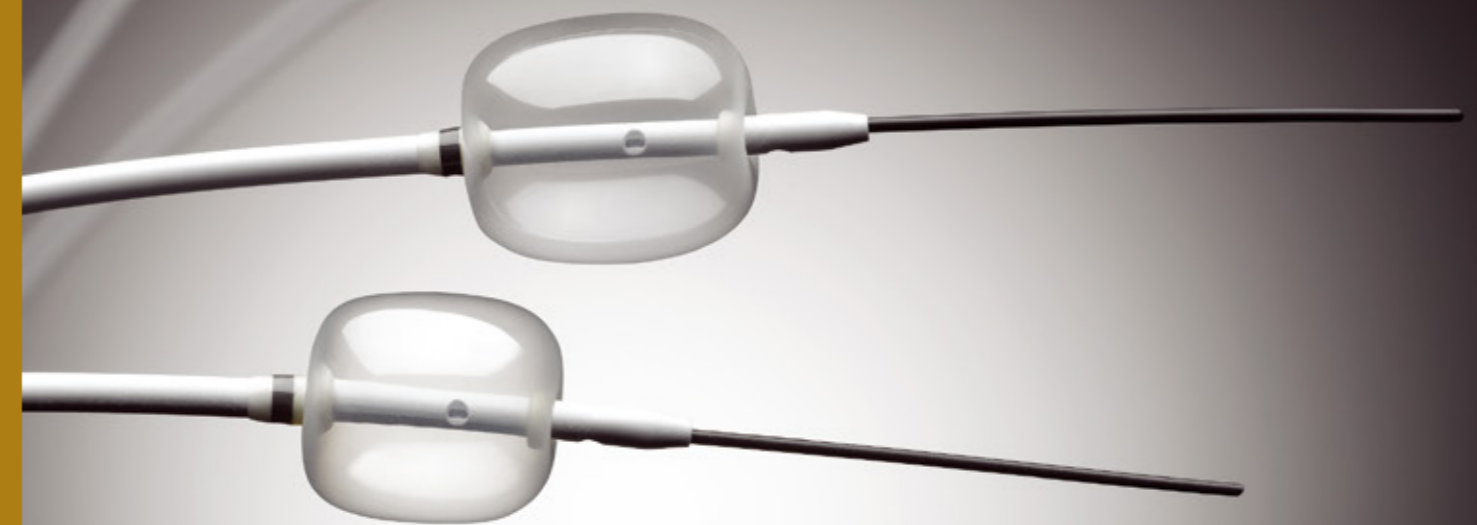
カタログ番号	バルーン外径 (mm)	カテーテル			適合鉗子口径 (mm)	適合ガイドワイヤ (inch)
		外径 (F)	先端部外径 (F)	有効長 (cm)		
4710	9.0-12.0	7-6	4.5	200	3.2	0.035
4711	12.0-15.0	7-6	4.5	200	3.2	0.035
4712	15.0-18.0	7-6	4.5	200	3.2	0.035

販売名：エクストラクター PRO リトリールバルーン
医療機器認証番号：223ABBZX00018000

エクストラクタープロ XL リトリールバルーン (Injection Below)

カタログ番号	バルーン外径 (mm)	カテーテル			適合鉗子口径 (mm)	適合ガイドワイヤ (inch)
		外径 (F)	先端部外径 (F)	有効長 (cm)		
4713	9.0-12.0	7-6	4.5	200	3.2	0.035
4714	12.0-15.0	7-6	4.5	200	3.2	0.035
4715	15.0-18.0	7-6	4.5	200	3.2	0.035

販売名：エクストラクター PRO リトリールバルーン
医療機器認証番号：223ABBZX00018000



Boston Scientific
Advancing science for life™

※径表示換算目安：1mm=3French=0.0394inches

製品の詳細に関しては添付文書等でご確認いただくか、弊社営業担当へご確認ください。
© 2020 Boston Scientific Corporation or its affiliates. All rights reserved.
All trademarks are the property of their respective owners.

ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
本社 東京都中野区中野4-10-2 中野セントラルパークサウス
www.bostonscientific.jp

2007-31211-B-ODP/PSST20200708-0653

Extractor™ Pro XL

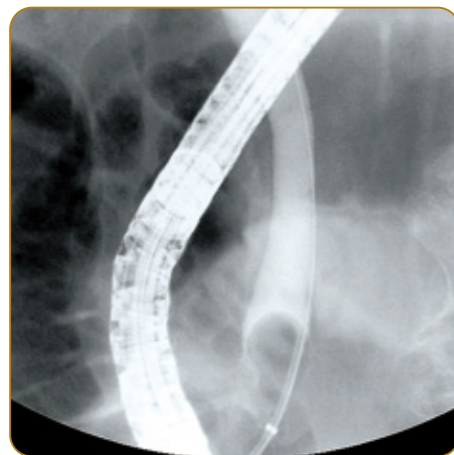
エクストラクタープロ XL リトリバルバルーン

Enhanced Balloon Design

確実かつ効率的な胆石除去を可能にする
独自のバルーンデザイン

スクエアショルダー形状

胆管壁へ接する面積が広く、細かい結石や胆泥の除去効率を向上させます。



写真提供：公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター
消化器病センター 杉森 一哉 先生

弾力性に富んだバルーン設計

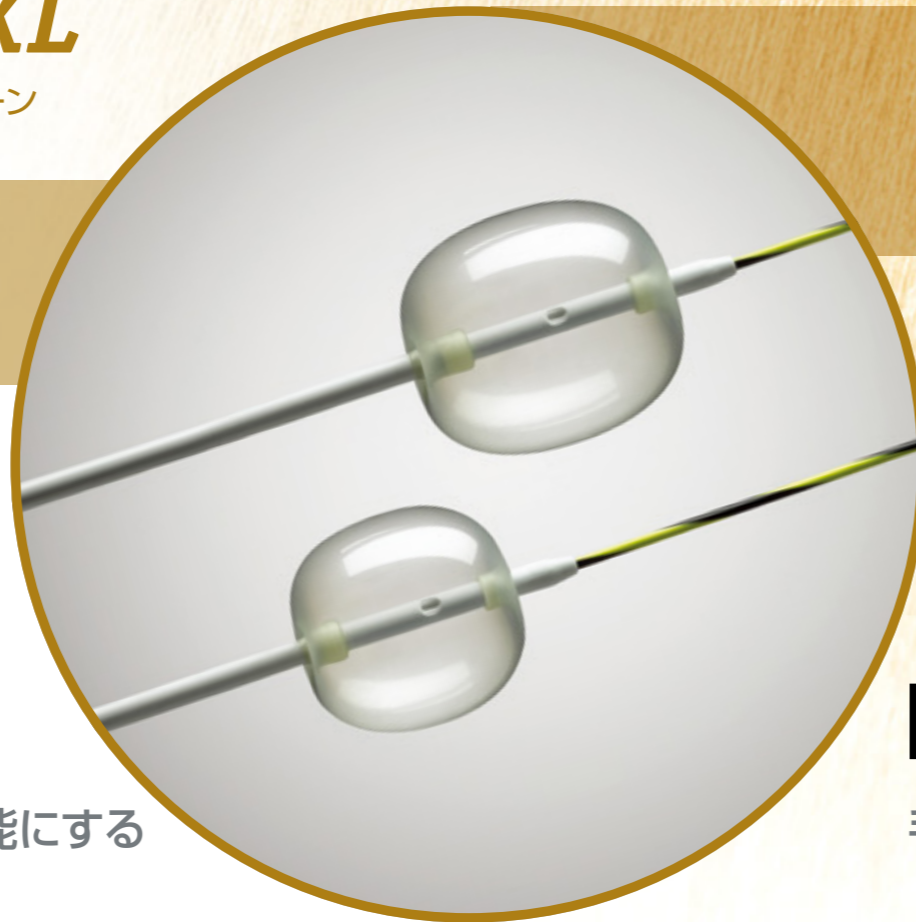
最大径まで拡張した状態でも柔軟性があり、
多様な胆管径にフレキシブルに対応します*。
*バルーンサイズの拡張範囲は 9-12mm, 12-15mm, 15-18mm の 3 種類からお選びいただけます。

←弾力性に富んでいるため、
胆管径に密着して採石します。

耐久性に優れた肉厚構造

バルーンの厚みを約 50%* UPし、シャフトに対する接着強度を 60%程度* 向上させました。
複数回の採石に対応する耐久性を備えています。

*自社従来品比



Procedural Efficiency and Control

手技効率を向上させる、コントロール性の高いカテーテルシャフト

柔軟性とコシを両立させたテーパードシャフト

カテーテルシャフトは、7Fの手元部は胆管上部や乳頭直下では適度な
プッシュビリティを発揮するコシがあり、6Fの先端部はガイドワイヤへの
追従性と胆管内での柔軟性を提供するようにデザインされています。
コントロール性に優れているため、手技の効率アップと安全な手技に貢献します。

耐久性と形状保持力に富む Pebax 素材

カテーテルシャフトに用いられている Pebax 素材は、形状保持力が高く、
カテーテルが屈曲した状態でもキンクしにくくしっかり内腔を保持します。
耐久性にも優れ、複数の結石除去操作を行ってもカテーテルのコシと柔軟性
を保ちます。

ハイフローを実現する独自のルーメン構造

造影ルーメンを独自の楕円形にデザインし、
断面積を増大させることでフローレートを向上
させました。また、3つのルーメンをカテーテル
の中心部に配置することでカテーテル外周の
厚みを確保し、屈曲した条件下でもルーメンの
開存を維持します。

